

平成25年度 可児市水道事業会計決算の概要

1 業務量 (決算書P14)

区 分	平成25年度決算	平成24年度決算	増 減	増減率 (%)
① 給水人口 (人)	100,173	100,215	△ 42	△ 0.04
② 給水件数 (件)	33,230	32,751	479	1.46
③ 給水量 (m ³)	11,164,465	11,078,172	86,293	0.78
④ 有収水量 (m ³)	10,336,064	10,326,416	9,648	0.09
⑤ 有収率 (%)	92.58	93.21	△ 0.63	—

2 損益計算書 (決算書P5、P14~15、P18~21)

(単位:円、税抜)

区 分	平成25年度決算	平成24年度決算	増 減	増減率 (%)
① 営業収益	1,990,232,439	1,980,792,878	9,439,561	0.48
② 営業費用	2,110,548,221	2,094,025,362	16,522,859	0.79
③ 営業収支 (①-②)	△ 120,315,782	△ 113,232,484	△ 7,083,298	6.26
④ 営業外収益	59,653,299	13,572,733	46,080,566	339.51
⑤ 営業外費用	29,012,675	27,902,681	1,109,994	3.98
⑥ 営業外収支 (④-⑤)	30,640,624	△ 14,329,948	44,970,572	△ 313.82
⑦ 経常収支 (③+⑥)	△ 89,675,158	△ 127,562,432	37,887,274	△ 29.70
⑧ 特別利益	113,125,370	208,816,737	△ 95,691,367	△ 45.83
⑨ 特別損失	6,528,360	2,756,582	3,771,778	136.83
⑩ 収支 (⑧-⑨)	106,597,010	206,060,155	△ 99,463,145	△ 48.27
⑪ 収益計 (①+④+⑧)	2,163,011,108	2,203,182,348	△ 40,171,240	△ 1.82
⑫ 費用計 (②+⑤+⑨)	2,146,089,256	2,124,684,625	21,404,631	1.01
⑬ 当年度純利益 (⑪-⑫)	16,921,852	78,497,723	△ 61,575,871	△ 78.44
⑭ 前年度繰越利益剰余金	70,066,243	△ 8,431,480	—	—
⑮ 当年度未処分利益剰余金 (⑬+⑭)	86,988,095	70,066,243	—	—

※当年度未処分利益剰余金86,988,095円は、水道施設の耐震化や老朽管路等の更新費用の財源として建設改良積立金に処分します。

3 損益計算書の主な増減内容

(1) 収益 増減額 △40,171,240円

区 分	増減額(円)	主な増減内容
① 給水収益	7,537,173	水道使用量の増加
② 他会計補助金	40,000,000	一般会計高料金対策補助金の受入れ
③ 雑収益	5,277,564	旧簡易水道事業の消費税還付金 (4,338,591円)
④ 他会計負担金	4,474,470	旧簡易水道事業債償還利子負担金の受入れ
⑤ 特別利益	△ 95,691,367	修繕引当金取崩しの皆減 (△100,000,000円)

(2) 費用 増減額 21,404,631円

区 分	増減額(円)	主な増減内容
① 減価償却費	6,258,206	旧簡易水道事業・飲料水供給事業の統合による償却資産の増等
② 資産減耗費	7,646,067	中区配水場更新による除却費の増
③ 過年度損益修正損	3,771,778	平成23年度消費税及び地方消費税修正申告による追加納付

4 貸借対照表 (決算書P8~9)

(単位：円)

区 分	平成25年度決算	平成24年度決算	増 減	区 分	平成25年度決算	平成24年度決算	増 減
資産の部				負債の部			
固定資産	18,718,038,206	18,364,542,421	353,495,785	流動負債	526,485,276	358,260,997	168,224,279
有形固定資産	17,918,158,206	17,564,732,421	353,425,785	未払金	399,772,237	227,277,552	172,494,685
投資有価証券	799,880,000	799,810,000	70,000	前受金	92,000	5,280,400	△ 5,188,400
流動資産	2,547,191,967	2,335,700,647	211,491,320	その他流動負債	126,621,039	125,703,045	917,994
現金預金	2,141,153,492	1,895,097,522	246,055,970	負債合計	526,485,276	358,260,997	168,224,279
未収金	168,312,166	163,309,260	5,002,906	資本の部			
有価証券	199,930,000	197,042,100	2,887,900	資本金	2,783,361,340	2,574,956,759	208,404,581
貯蔵品	34,796,309	35,861,765	△ 1,065,456	自己資本金	2,129,626,280	2,030,153,776	99,472,504
前払金	0	41,390,000	△ 41,390,000	借入資本金	653,735,060	544,802,983	108,932,077
その他流動資産	3,000,000	3,000,000	0	剰余金	17,955,383,557	17,767,025,312	188,358,245
				資本剰余金	17,752,525,977	17,581,089,584	171,436,393
				利益剰余金	202,857,580	185,935,728	16,921,852
				資本合計	20,738,744,897	20,341,982,071	396,762,826
資産合計	21,265,230,173	20,700,243,068	564,987,105	負債資本合計	21,265,230,173	20,700,243,068	564,987,105

5 企業債残高 (決算書P15、23)

(単位：円)

発行総額	当年度償還高	償還高累計	未償還残高
1,788,200,000	83,132,992	1,134,464,940	653,735,060

※簡易水道事業を水道事業に統合したため、旧簡易水道事業特別会計から企業債を引き継いでいます。
(発行額 238,200,000円、未償還残高185,409,720円)

平成 25 年 度

可 児 市 水 道 事 業 会 計 決 算 書

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日

可 児 市

目 次

可児市水道事業会計決算書

1. 平成 25 年度 可児市水道事業決算報告書	1
2. 平成 25 年度 可児市水道事業損益計算書	5
3. 平成 25 年度 可児市水道事業剰余金計算書	6
4. 平成 25 年度 可児市水道事業剰余金処分計算書	7
5. 平成 25 年度 可児市水道事業貸借対照表	8

可児市水道事業会計決算附属書類

1. 平成 25 年度 可児市水道事業報告書	10
(1) 概 況	10
(2) 工 事	12
(3) 業 務	14
(4) 会 計	15
2. 平成 25 年度 可児市水道事業収益費用明細書	18
3. 平成 25 年度 可児市水道事業固定資産明細書	22
4. 平成 25 年度 可児市水道事業企業債明細書	23

資料：簡易水道事業特別会計及び飲料水供給事業

特別会計からの引き継ぎ財産	24
---------------	----

可児市水道事業会計決算書

1. 平成25年度 可児市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 水道事業収益	2,297,000,000	0	0
第1項 営業収益	2,088,647,000	0	0
第2項 営業外収益	110,638,000	0	0
第3項 特別利益	97,715,000	0	0

支 出

区 分	予 算				
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額
第1款 水道事業費	2,283,800,000	△ 7,456,000	0	0	0
第1項 営業費用	2,229,631,000	△ 13,727,000	0	0	0
第2項 営業外費用	49,269,000	0	0	0	0
第3項 特別損失	3,900,000	4,271,000	0	0	0
第4項 予備費	1,000,000	2,000,000	0	0	0

水道事業決算報告書

(単位：円)

額		決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
合計				
2,297,000,000		2,267,361,103	△ 29,638,897	
2,088,647,000		2,088,905,143	258,143	(うち、仮受消費税等 98,672,704円)
110,638,000		59,696,090	△ 50,941,910	(うち、仮受消費税等 42,791円)
97,715,000		118,759,870	21,044,870	(うち、仮受消費税等 5,634,500円)

(単位：円)

額			決算額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	不用額	備考
小計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	合計				
2,276,344,000	0	2,276,344,000	2,222,751,202	0	53,592,798	(うち、仮払消費税等 69,436,850円)
2,215,904,000	0	2,215,904,000	2,179,985,071	0	35,918,929	(うち、納付消費税等 7,610,200円)
49,269,000	0	49,269,000	36,135,439	0	13,133,561	(うち、仮払消費税等 102,332円)
8,171,000	0	8,171,000	6,630,692	0	1,540,308	
3,000,000	0	3,000,000	0	0	3,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業 法第26条 の規定による 繰越額に係る 財源充当額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充当額
第1款 資本的収入	22,000,000	0	22,000,000	0	0
第2項 負担金	22,000,000	0	22,000,000	0	0

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	継続費 通次 繰越額
第1款 資本的支出	679,000,000	△ 5,151,000	0	673,849,000	254,622,000	0
第1項 建設改良費	595,867,000	△ 5,151,000	0	590,716,000	254,622,000	0
第2項 償還金	83,133,000	0	0	83,133,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額696,136,280円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額27,157,398円並びに過年度分損益勘定留保資金668,978,882円で補てんした。

(単位：円)

額			
合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
22,000,000	16,145,249	△ 5,854,751	
22,000,000	16,145,249	△ 5,854,751	(うち、仮受消費税等 106,900円)

(単位：円)

額	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地方公営企業 法第26条の 規定による 繰 越 額	継続費 繰次 繰越額	合 計		
928,471,000	712,281,529	8,000,000	0	8,000,000	208,189,471	
845,338,000	629,148,537	8,000,000	0	8,000,000	208,189,463	(うち、仮払消費税 等27,401,479円)
83,133,000	83,132,992	0	0	0	8	

2. 平成25年度 可児市水道事業損益計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	1,918,653,694		
(2) その他の営業収益	<u>71,578,745</u>	1,990,232,439	
2 営業費用			
(1) 浄水費	1,174,836,559		
(2) 配水費	122,707,519		
(3) 給水費	36,917,056		
(4) 業務費	75,291,792		
(5) 総係費	43,146,455		
(6) 減価償却費	627,963,836		
(7) 資産減耗費	<u>29,685,004</u>	<u>2,110,548,221</u>	
営業損失			120,315,782
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	5,988,760		
(2) 他会計補助金	40,000,000		
(3) 雑収益	9,190,069		
(4) 他会計負担金	<u>4,474,470</u>	59,653,299	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	28,525,239		
(2) 雑支出	<u>487,436</u>	<u>29,012,675</u>	<u>30,640,624</u>
經常損失			89,675,158
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	435,370		
(2) その他特別利益	<u>112,690,000</u>	113,125,370	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>6,528,360</u>	<u>6,528,360</u>	<u>106,597,010</u>
当年度純利益			16,921,852
前年度繰越利益剰余金			<u>70,066,243</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>86,988,095</u></u>

3. 平成25年度 可児市水道事業剰余金計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金		剰余金										資本合計	
	自己 資本金	借入 資本金	資本剰余金						利益剰余金					
			国庫 補助金	県補 助金	分担金	水道施設 負担金	工事 負担金	会計負担金	受贈財産 評価額	資本剰余 金合計	建設改良 積立金	未処分利 益剰余金		利益剰余 金合計
前年度末残高	2,030,153,776	544,802,983	18,753,000	18,864,000	3,871,144,922	314,293,261	12,434,534,131	505,073,450	418,426,820	17,581,089,584	115,869,485	70,066,243	185,935,728	20,341,982,071
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	2,030,153,776	544,802,983	18,753,000	18,864,000	3,871,144,922	314,293,261	12,434,534,131	505,073,450	418,426,820	17,581,089,584	115,869,485	70,066,243	185,935,728	20,341,982,071
当年度変動額	99,472,504	108,932,077	86,378,000	0	0	0	3,143,900	67,694,449	14,220,044	171,436,393	0	16,921,852	16,921,852	396,762,826
簡易水道事業特別会計及び飲料水供給事業特別会計統合による引継	99,472,504	192,065,069	86,378,000	0	0	0	0	54,800,000	0	141,178,000	0	0	0	432,715,573
企業債の償還	0	△ 83,132,992	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 83,132,992
負担金の受入	0	0	0	0	0	0	3,143,900	0	0	3,143,900	0	0	0	3,143,900
他会計繰入金の受入	0	0	0	0	0	0	0	12,894,449	0	12,894,449	0	0	0	12,894,449
受贈財産の受入	0	0	0	0	0	0	0	0	14,220,044	14,220,044	0	0	0	14,220,044
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,921,852	16,921,852	16,921,852
当年度末残高	2,129,626,280	653,735,060	105,131,000	18,864,000	3,871,144,922	314,293,261	12,437,678,031	572,767,899	432,646,864	17,752,525,977	115,869,485	86,988,095	202,857,580	20,738,744,897

4. 平成25年度 可児市水道事業剰余金処分計算書（案）

（単位：円）

	自己資本金	借入資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	2,129,626,280	653,735,060	17,752,525,977	86,988,095
議会の議決による処分額	0	0	0	86,988,095
建設改良積立金への積立	0	0	0	86,988,095
処分後残高	2,129,626,280	653,735,060	17,752,525,977	(繰越利益剰余金) 0

5. 平成25年度 可児市
(平成26年)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		683,880,803	
ロ 建物	613,196,050		
減価償却累計額	<u>△ 207,865,903</u>	405,330,147	
ハ 構築物	25,086,021,053		
減価償却累計額	<u>△ 9,296,879,272</u>	15,789,141,781	
ニ 機械及び装置	2,535,881,806		
減価償却累計額	<u>△ 1,542,388,337</u>	993,493,469	
ホ 車両運搬具	16,365,966		
減価償却累計額	<u>△ 13,141,616</u>	3,224,350	
ヘ 工具、器具及び備品	41,985,915		
減価償却累計額	<u>△ 34,880,929</u>	7,104,986	
ト 建設仮勘定		<u>35,982,670</u>	
有形固定資産合計			17,918,158,206

(2) 投資

イ 投資有価証券		<u>799,880,000</u>	
投資合計			<u>799,880,000</u>
固定資産合計			18,718,038,206

2 流動資産

(1) 現金預金		2,141,153,492	
(2) 未収金		168,312,166	
(3) 有価証券		199,930,000	
(4) 貯蔵品		34,796,309	
(5) その他流動資産		<u>3,000,000</u>	
流動資産合計			<u>2,547,191,967</u>

資 産 合 計

21,265,230,173

水道事業貸借対照表

3月31日)

(単位：円)

負債の部

3 流動負債			
(1) 未払金		399,772,237	
(2) 前受金		92,000	
(3) その他流動負債		<u>126,621,039</u>	
流動負債合計			<u>526,485,276</u>
負債合計			526,485,276

資本の部

4 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 繰入資本金	129,340,000		
ロ 組入資本金	1,669,726,199		
ハ 引継資本金	<u>330,560,081</u>		
自己資本金合計		2,129,626,280	
(2) 借入資本金			
イ 企業債	<u>653,735,060</u>		
借入資本金合計		<u>653,735,060</u>	
資本金合計			2,783,361,340
5 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ 国庫補助金	105,131,000		
ロ 県補助金	18,864,000		
ハ 工事負担金等	17,195,884,113		
ニ 受贈財産評価額	<u>432,646,864</u>		
資本剰余金合計		17,752,525,977	
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	115,869,485		
ロ 当年度未処分利益剰余金	<u>86,988,095</u>		
利益剰余金合計		<u>202,857,580</u>	
剰余金合計			<u>17,955,383,557</u>
資本合計			<u>20,738,744,897</u>
負債資本合計			<u><u>21,265,230,173</u></u>

可児市水道事業会計決算附属書類

1. 平成 25 年度 可児市水道事業報告書

(1) 概況

①総括事項

平成 25 年度決算において 16,921,852 円の純利益が生じ、前年度から繰り越された繰越利益剰余金 70,066,243 円と合わせて 86,988,095 円を当年度未処分利益剰余金として計上しました。

また、平成 25 年度から久々利大平地区の簡易水道事業と久々利大萱地区の飲料水供給事業を上水道事業に統合したことに併せ、簡易水道事業特別会計及び飲料水供給事業特別会計も水道事業会計に統合し、財産を引き継ぎました。

<業務>

事業の概要は、給水人口 100,173 人(前年度比 0.04%減)、給水件数 33,230 件(同 1.5%増)、年間給水量 11,164,465 m³(同 0.8%増)、年間有収水量 10,336,064 m³(同 0.1%増)となりました。

なお、有収率は 92.58%で、前年度を 0.63 ポイント下回りました。

<収益的収支(損益計算書)>

営業収益 1,990,232,439 円に対し、営業費用 2,110,548,221 円となり、120,315,782 円の営業損失を生じました。

給水収益は、対前年度 7,537,173 円(0.4%)増の 1,918,653,694 円となりました。一方、費用面では、営業費用全体で対前年度 16,522,859 円(0.8%)増の 2,110,548,221 円となりました。

営業外収益は、一般会計から高料金対策補助金 40,000,000 円と旧簡易水道事業債の償還利子負担金 4,474,470 円を収入したことで対前年度 46,080,566 円(339.5%)増の 59,653,299 円、営業外費用は対前年度 1,109,994 円(4.0%)増の 29,012,675 円となりました。

営業損失及び営業外利益を合わせた経常損失は 89,675,158 円となりました。

経常損失に特別利益 113,125,370 円を加え、特別損失 6,528,360 円を差し引いた当年度純利益は 16,921,852 円となりました。

なお、消費税及び地方消費税の納付額は 7,610,200 円となりました。

<資本的収支(税込み)>

収入は、工事負担金と他会計負担金で 16,145,249 円となりました。

支出は、前年度からの繰越事業を含めた建設改良費 629,148,537 円、企業債償還金 83,132,992 円の計 712,281,529 円となり、収支不足額 696,136,280 円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

<施設整備>

建設改良事業の主なものは、広眺ヶ丘地内の中区配水場機械・電気設備更新工事や愛岐ヶ丘・光陽台連絡管布設工事等です。

②議会議決等事項

<予算・決算関係>

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告第 4 号	平成24年度可児市水道事業会計予算繰越の報告	H25. 6. 4	報 告
認定第 17 号	平成24年度可児市水道事業会計決算認定	H25. 9. 3	H25. 10. 2
議案第 46 号	平成25年度可児市水道事業会計補正予算(第 1 号)	H25. 9. 3	H25. 10. 2
議案第 63 号	平成25年度可児市水道事業会計補正予算(第 2 号)	H25. 11. 27	H25. 12. 20
議案第 15 号	平成26年度可児市水道事業会計予算	H26. 2. 21	H26. 3. 20

<条例関係>

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第 39 号	可児市上下水道事業経営審議会条例の制定	H25. 6. 4	H25. 6. 27
議案第 64 号	消費税の税率の改定に伴う関係条例の整理に関する条例の制定（可児市水道事業給水条例の一部改正）	H25. 11. 27	H25. 12. 20

③行政官庁認可事項

該当事項なし

【注：行政官庁届出】

- ・水道料金変更届（届出先：厚生労働大臣、届出日：平成 25 年 12 月 26 日）

④職員に関する事項

（単位：人）

職 種	平成 25 年度末	平成 24 年度末	比較増減
事務職員	7	7	0
技術職員	6	6	0
計	13	13	0

⑤料金そのほか供給条件の設定、変更に関する事項

- イ 平成 25 年 4 月 1 日に簡易水道事業及び飲料水供給事業を上水道事業に統合
- ロ 消費税の税率の改定（5%→8%）に伴い、平成 26 年 4 月から水道料金、分担金及び中止再開手数料を改定

(2) 工事

①改良工事の概況

(税込)

工 事 名	請負金額(円)	施工期間	主 な 施 行 内 容
土田地内市道6056号線配水管布設工事 [24年度繰越工事]	2,034,900	H25. 2. 13 ～ H25. 4. 26	φ 50 (HPP) 69.7 m
羽崎地内市道2211号線道路改良に伴う配水管布設替工事[24年度繰越工事]	1,587,600	H24. 12. 19 ～ H25. 4. 30	φ 75 (HPP) 58.0 m
ガス工事に伴う上水道舗装復旧工事（下恵土・桜ヶ丘地内）[24年度繰越工事]	4,503,450	H25. 2. 22 ～ H25. 4. 30	舗装復旧 1,311.0 m ²
低区配水場緊急遮断弁更新工事 [24年度繰越工事]	8,914,500	H24. 12. 26 ～ H25. 5. 15	緊急遮断弁 1 式
中恵土上野地内排水路整備工事に伴う配水管切下げ工事[24年度繰越工事]	1,106,700	H25. 3. 15 ～ H25. 5. 17	φ 100 (HPP) 2.5 m
平成24年度桜ヶ丘送水管布設工事 [24年度繰越工事]	18,429,600	H24. 8. 17 ～ H25. 6. 20	φ 400 (NS) 0.3 m φ 300 (NS) 3.1 m φ 250 (NS) 39.6 m
長山配水池・愛岐ヶ丘配水池投込式水位計更新工事[24年度繰越工事]	2,310,000	H25. 4. 3 ～ H25. 6. 27	水位計 2 台
小名田調整池築造に伴う桜ヶ丘配水池機械・電気設備工事[24年度繰越工事]	35,181,300	H24. 10. 26 ～ H25. 6. 27	機械・電気設備 1 式
小名田調整池築造に伴う桜ヶ丘配水池計装設備工事[24年度繰越工事] ※請負額の一部は平成24年度支払い	35,837,550	H24. 10. 26 ～ H25. 6. 27	計装設備 1 式
愛岐ヶ丘・光陽台連絡管布設工事 [24年度繰越工事]	54,393,150	H25. 1. 7 ～ H25. 7. 31	φ 200 (GX) 760.9 m φ 150～100 (GX) 8.9 m φ 150～100 (HPP) 299.1 m
平成24年度清水ヶ丘地内配水管布設替工事 [24年度繰越工事]	33,951,750	H24. 11. 16 ～ H25. 8. 29	φ 150 (HPP) 260.4 m φ 100 (HPP) 134.0 m φ 75 (HPP) 454.7 m
平成24年度上水道舗装復旧工事（可児市全域）[24年度繰越工事]	26,958,750	H24. 12. 21 ～ H25. 8. 30	舗装復旧 7,222.0 m ²
土田地内配水管布設替工事 [24年度繰越工事]	36,894,900	H25. 3. 25 ～ H25. 9. 30	φ 150 (HPP) 17.2 m φ 100 (HPP) 682.6 m φ 75～50 (HPP) 334.4 m
県道多治見・八百津線配水管切替工事	978,600	H25. 6. 12 ～ H25. 8. 28	φ 75 (HPP) 3.4 m
瀬田・石井地内応急給水栓設置工事	2,317,350	H25. 7. 17 ～ H25. 10. 31	φ 75 (HPP) 1.2 m φ 50 (HPP) 75.7 m 消火栓 2 基
大森辻洞No.2減圧弁更新工事	1,701,000	H25. 7. 10 ～ H25. 10. 31	減圧弁 1 式
下恵土第3雨水幹線整備工事に伴う配水管布設替工事	2,631,300	H25. 9. 4 ～ H25. 10. 31	φ 100 (HPP) 55.1 m
自家発電用バッテリー及び薬注ポンプ更新工事（川合・大森地内）	493,500	H25. 10. 10 ～ H25. 11. 19	バッテリー 1 式 薬液注入ポンプ 2 台

工 事 名	請負金額(円)	施工期間	主 な 施 行 内 容
桜ヶ丘ポンプ場送水ポンプ盤機能増設工事	4,987,500	H25.9.25 ～ H25.12.12	送水ポンプ盤機能 増設 1 式
愛岐ヶ丘地内上水道舗装復旧工事	1,622,250	H25.10.30 ～ H25.12.16	舗装復旧 113.0 m ²
矢戸地内配水管布設工事	6,785,100	H25.6.28 ～ H26.1.31	φ100(HPP) 149.0 m
可児駅前線道路改良事業に伴う配水管布設 (その4) 工事	3,992,100	H25.10.23 ～ H26.2.28	φ150(HPP) 59.9 m φ100(HPP) 60.9 m φ75(HPP) 25.8 m
今渡地内中濃大橋御嵩線道路改良に伴う配 水管布設替(その3) 工事	5,096,700	H25.7.17 ～ H26.2.28	φ250(GX) 97.2 m φ150(HPP) 11.1 m
山田ポンプ場薬注設備更新工事	1,260,000	H26.1.8 ～ H26.2.28	薬液注入設備 1 式
瀬田地内配水管布設工事	5,273,100	H25.12.18 ～ H26.2.28	φ150(HPP) 146.0 m φ75(HPP) 5.0 m
中区配水場機械・電気設備更新工事	139,130,250	H25.9.24 ～ H26.3.11	機械・電気設備 1 式
光陽台配水池流量調整弁設置工事	2,730,000	H26.1.8 ～ H26.3.12	流量調整弁 1 式
市道34号線道路改良に伴う配水管切回し工 事	3,219,300	H26.1.31 ～ H26.3.14	φ150(HPP) 15.7 m
松伏配水区統合整備(その1) 工事	6,222,300	H25.12.11 ～ H26.3.17	φ200(GX) 146.7 m
矢戸川水管橋耐震補強修繕工事	735,000	H26.1.22 ～ H26.3.17	落橋防止装置 1 式
愛岐ヶ丘地内配水ブロック変更に伴う配水 管布設工事	19,295,850	H26.1.14 ～ H26.3.17	φ200(GX) 58.4 m
平成25年度清水ヶ丘地内配水管布設替工事	28,426,650	H25.9.20 ～ H26.3.17	φ150(HPP) 252.8 m φ100(HPP) 182.4 m φ75(HPP) 386.5 m
今・下切地内配水管布設替工事	28,595,700	H25.10.11 ～ H26.3.18	φ150(HPP) 265.0 m φ100～75(HPP) 810.0 m φ200(DKL) 8.0 m
平成25年度市内消火栓設置改修工事(川 合・羽崎・土田・羽生ヶ丘地内)	3,559,500	H26.1.29 ～ H26.3.20	消火栓 8 基
平成25年度上水道舗装復旧工事(可児市全 域)	34,509,300	H25.12.20 ～ H26.3.25	舗装復旧 10,531.0 m ²
改 良 工 事 合 計	565,666,500	—	—

(3) 業務

① 業務量

事 項	平成25年度	平成24年度	比 較		
			増 減	増減率(%)	
給 水 人 口	人	100,173	100,215	△ 42	△ 0.04
給 水 件 数	件	33,230	32,751	479	1.5
うち13mm	件	29,235	28,835	400	1.4
うち20mm	件	2,513	2,454	59	2.4
うち25mm以上	件	1,482	1,462	20	1.4
年間給水量	m ³	11,164,465	11,078,172	86,293	0.8
年間有収水量	m ³	10,336,064	10,326,416	9,648	0.1
有 収 率	%	92.58	93.21	△ 0.63	-
1日最大給水量	m ³	8/1 37,401	7/31 39,115	△ 1,714	△ 4.4
1日平均給水量	m ³	30,588	30,351	237	0.8
1日平均有収水量	m ³	28,318	28,292	26	0.1

② 事業収益に関する事項

(税抜)

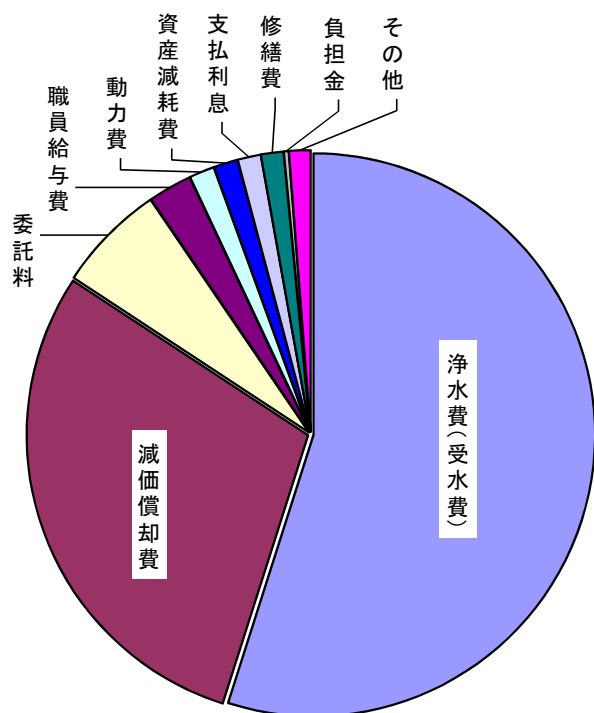
事 項	平成25年度 (円)	平成24年度 (円)	比 較	
			増 減 (円)	増減率(%)
1水道事業収益	2,163,011,108	2,203,182,348	△ 40,171,240	△ 1.8
(1) 営業収益	1,990,232,439	1,980,792,878	9,439,561	0.5
給水収益	1,918,653,694	1,911,116,521	7,537,173	0.4
その他の営業収益	71,578,745	69,676,357	1,902,388	2.7
(2) 営業外収益	59,653,299	13,572,733	46,080,566	339.5
受取利息及び配当金	5,988,760	9,660,228	△ 3,671,468	△ 38.0
他会計補助金	40,000,000	0	40,000,000	皆増
雑収益	9,190,069	3,912,505	5,277,564	134.9
他会計負担金	4,474,470	0	4,474,470	皆増
(3) 特別利益	113,125,370	208,816,737	△ 95,691,367	△ 45.8
過年度損益修正益	435,370	15,737	419,633	2,666.5
その他特別利益	112,690,000	208,801,000	△ 96,111,000	△ 46.0

③ 事業費に関する事項

(税抜)

事 項	平成25年度 (円)	平成24年度 (円)	比 較	
			増 減 (円)	増減率(%)
1水道事業費	2,146,089,256	2,124,684,625	21,404,631	1.0
(1) 営業費用	2,110,548,221	2,094,025,362	16,522,859	0.8
浄水費	1,174,836,559	1,173,232,260	1,604,299	0.1
配水費	122,707,519	120,220,289	2,487,230	2.1
給水費	36,917,056	35,732,582	1,184,474	3.3
業務費	75,291,792	78,078,615	△ 2,786,823	△ 3.6
総係費	43,146,455	43,017,049	129,406	0.3
減価償却費	627,963,836	621,705,630	6,258,206	1.0
資産減耗費	29,685,004	22,038,937	7,646,067	34.7
(2) 営業外費用	29,012,675	27,902,681	1,109,994	4.0
支払利息	28,525,239	27,470,393	1,054,846	3.8
雑支出	487,436	432,288	55,148	12.8
(3) 特別損失	6,528,360	2,756,582	3,771,778	136.8
過年度損益修正損	6,528,360	2,756,582	3,771,778	136.8

給水原価構成図



(税抜)

区分	給水原価 (円)	構成比 (%)
浄水費(受水費)	113.66	54.9
減価償却費	60.75	29.4
委託料	12.90	6.2
職員給与費	5.21	2.5
動力費	3.01	1.5
資産減耗費	2.87	1.4
支払利息	2.76	1.3
修繕費	2.68	1.3
負担金	0.58	0.3
その他	2.57	1.2
計	206.99	100.0

- ・ 給水原価 206.99 円
- ・ 供給単価 185.63 円

④ その他主要な事項

平成25年4月1日に簡易水道事業及び飲料水供給事業を水道事業に統合

(4) 会計

① 重要契約の要旨 (工事関係)

該当事項なし

② 重要契約の要旨 (業務関係)

該当事項なし

③ 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

(単位：円)

前年度末残高	本 年 度			本年度末残高
	借 入 高	※旧簡易水道事業債 (統合による引継分)	償 還 高	
544,802,983	0	192,065,069	83,132,992	653,735,060

※簡易水道事業特別会計を水道事業会計に統合したことに伴い、簡易水道事業特別会計の企業債を引き継いだ。

ロ 一時借入金

該当事項なし

④ その他会計経理に関する重要事項

簡易水道事業特別会計及び飲料水供給事業特別会計を水道事業会計に統合し、財産を引き継いだ。

⑤消費税の概況

収入の部

予 算 科 目		決算金額 (税 込)	課税売上額		非 課 税 売上額 ②
款	項		消費税相当分 (仮受消費税)	税抜金額 ①	
水道事業収益	営業収益	2,088,905,143	98,672,704	1,973,471,473	92,400
	営業外収益	59,696,090	42,791	855,828	9,984,410
	特別利益	118,759,870	5,634,500	112,690,000	435,370
	小 計	2,267,361,103	104,349,995	2,087,017,301	10,512,180
資本的収入	負担金	16,145,249	106,900	2,138,000	0
	小 計	16,145,249	106,900	2,138,000	0
合 計		2,283,506,352	104,456,895	2,089,155,301	10,512,180

支出の部

予 算 科 目		決算金額 (税 込)	課税仕入額		非 課 税 仕入額 ②
款	項		消費税相当分 (仮払消費税)	税抜金額 ①	
水道事業費	営業費用	2,179,985,071	69,436,850	1,388,748,584	10,451,281
	営業外費用	36,135,439	0	0	28,525,239
	特別損失	6,630,692	102,332	2,046,882	0
	小 計	2,222,751,202	69,539,182	1,390,795,466	38,976,520
資本的支出	建設改良費	629,148,537	27,401,479	548,029,739	6,985,981
	償 還 金	83,132,992	0	0	0
	小 計	712,281,529	27,401,479	548,029,739	6,985,981
棚卸資産購入限度額		8,262,870	393,470	7,869,400	0
合 計		2,943,295,601	97,334,131	1,946,694,605	45,962,501

◎ 不課税収入額のうち、他会計負担金等の使途の特定について

- ※1 1,675,364円のうち、他会計負担金1,024,800円(特定収入)は管理業務費(課税支出)に、補償負担金650,564円(特定収入)は漏水修理工事請負費(課税支出)に充当。
- ※2 他会計負担金14,993,202円(特定収入以外)は水道部長・上下水道料金課長人件費(不課税支出)に10,651,950円及びその他人件費(不課税支出)に4,341,252円充当。
- ※3 48,813,061円のうち、他会計負担金4,474,470円(特定収入以外)は支払利息(非課税支出)に充当。なお、40,000,000円は高料金対策補助金、4,338,591円は平成24年度簡易水道事業特別会計の消費税及び地方消費税還付金。
- ※4 13,900,349円のうち、工事負担金1,005,900円(特定収入)は給水整備工事請負費(課税支出)に、他会計負担金12,894,449円(特定収入)は管路更新・消火栓設置工事請負費(課税支出)に充当。

(単位：円)

不課税収入額		不課税収入の内訳	課税外 収入額	損益収支額 ①+②+③+④
特定分 ③	その他分 ④			
※1 1,675,364	※2 14,993,202	他会計負担金、補償負担金等	0	1,990,232,439
0	※3 48,813,061	他会計補助金、負担金等	0	59,653,299
0	0		0	113,125,370
1,675,364	63,806,263		0	2,163,011,108
※4 13,900,349	0	工事負担金、他会計負担金	0	—
13,900,349	0		0	—
15,575,713	63,806,263		0	2,163,011,108

(単位：円)

不課税 支出額 ③	不課税支出の内訳	課税外 支出額	損益収支額 ①+②+③+調整分【注】
711,348,356	給与費、減価償却費、資産減耗費等	0	2,110,548,221
0		7,610,200	29,012,675
4,481,478	平成23年度消費税及び地方消費税追加納付等	0	6,528,360
715,829,834		7,610,200	2,146,089,256
46,731,338	給与費等	0	—
83,132,992	企業債元金償還金	0	—
129,864,330		0	—
0		0	—
845,694,164		7,610,200	2,146,089,256

【注】調整分とは、消費税及び地方消費税の算定上生じる調整487,436円で、営業外費用の雑支出に計上している。

◎ 消費税及び地方消費税の算定(課税売上割合99.499%、特定収入割合0.737%)

(消費税分)

課税売上(税込)

課税標準額 2,193,612,196円×100/105=2,089,154,000円(千円未満切り捨て)

消費税額 2,089,154,000円×0.04=83,566,160円・・・①

課税仕入(税抜) 仮払消費税

課税仕入税額 (1,946,694,605円+97,334,131円)×4/105=77,867,761円(円未満切り捨て)

課税売上割合

控除対象仕入税額 77,867,761円×99.499341%=77,477,909円(円未満切り捨て)・・・②

確定消費税 ①-②=83,566,160円-77,477,909円=6,088,200円(百円未満切り捨て)

(地方消費税分)

6,088,200円 × 0.25 = 1,522,000円(百円未満切り捨て)

※消費税額及び地方消費税額 7,610,200円

2. 平成25年度 可児市水道事業収益費用明細書

収益

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
1水道事業収益				2,163,011,108	
	1営業収益			1,990,232,439	
		1給水収益		1,918,653,694	
			1水道料金	1,918,653,694	
		3その他の 営業収益		71,578,745	
			2手数料	1,379,400	
			3他会計負担金	16,016,002	
			4補償負担金	650,564	
			5受託収益	53,257,376	
			6雑収益	275,403	
	2営業外収益			59,653,299	
		1受取利息 及び配当金		5,988,760	
			1預金利息	1,127,694	
			4有価証券利息	4,861,066	
		2他会計補助金		40,000,000	
			1他会計補助金	40,000,000	
		4雑収益		9,190,069	
			1有価証券売却収益	3,957,900	
			2不用品売却収益	473,570	
			3その他雑収益	4,758,599	
		5他会計負担金		4,474,470	
			1他会計負担金	4,474,470	
	3特別利益			113,125,370	
		2過年度損益 修正益		435,370	
			1過年度損益修正益	435,370	
		3その他特別 利益		112,690,000	
			1その他特別利益	112,690,000	

費用

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
1水道事業費				2,146,089,256	
	1営業費用			2,110,548,221	
		1浄水費		1,174,836,559	
			33受水費	1,174,836,559	
		2配水費		122,707,519	
			1給料	7,856,700	予算額 7,868,000
			2手当	3,472,357	予算額 4,020,000
			5法定福利費	2,160,335	予算額 2,294,000
			12光熱水費	1,942,207	
			14通信運搬費	2,810,911	
			16委託料	58,164,124	
			17手数料	2,157,700	
			18賃借料	249,394	
			19修繕費	11,176,810	
			21動力費	31,079,423	
			22薬品費	879,570	
			23材料費	519,619	
			28負担金	238,369	
		3給水費		36,917,056	
			1給料	4,077,900	予算額 4,078,000
			2手当	2,137,250	予算額 2,398,000
			5法定福利費	1,125,691	予算額 1,201,000
			12光熱水費	1,357,518	
			14通信運搬費	334,694	
			16委託料	11,246,000	
			19修繕費	16,152,003	
			28負担金	486,000	
		4業務費		75,291,792	
			1給料	2,620,200	予算額 2,621,000
			2手当	1,382,435	予算額 1,694,000
			5法定福利費	697,810	予算額 701,000
			10備消耗品費	1,614,677	
			13印刷製本費	1,037,550	
			14通信運搬費	2,109,183	
			16委託料	60,275,004	
			17手数料	5,215,805	
			28負担金	339,128	

費用

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考		
1水道事業費	1営業費用	5総係費		43,146,455			
			1給料	14,937,492	予算額 14,942,000		
			2手当	9,673,974	予算額 9,803,000		
			4報酬	220,000	予算額 220,000		
			5法定福利費	4,227,950	予算額 4,253,000		
			6旅費	39,318			
			9被服費	58,955			
			10備消耗品費	646,366			
			11燃料費	310,219			
			14通信運搬費	28,836			
			16委託料	3,601,840			
			17手数料	119,989			
			18賃借料	1,494,720			
			19修繕費	411,118			
			25研修費	50,906			
			26食糧費	11,458			
			28負担金	5,077,994			
			29会費負担金	357,420			
			31保険料	1,781,100			
			32租税公課	96,800			
			6減価償却費		627,963,836		
				1有形固定資産 減価償却費		627,963,836	
			7資産減耗費		29,685,004		
			1固定資産除却費	28,652,558			
			2たな卸資産減耗費	1,032,446			
		2営業外費用		29,012,675			
			1支払利息	28,525,239			
			1企業債利息	28,525,239			
			3雑支出	487,436			
			2その他雑支出	487,436			
		3特別損失		6,528,360			
			3過年度損益 修正損	6,528,360			
			1過年度損益修正損	6,528,360			

(参考 資本的收入及び支出)

収入

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
1資本的收入				16,038,349	
	2負担金			16,038,349	
		2工事負担金		3,143,900	
			1工事負担金	3,143,900	
	3他会計負担金			12,894,449	
			1他会計負担金	12,894,449	

支出

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
1資本的支出				684,880,050	
	1建設改良費			601,747,058	
		1事務費		48,273,176	
			1給料	25,144,200	予算額 25,893,000
			2手当	11,849,518	予算額 13,499,000
			5法定福利費	6,985,981	予算額 7,230,000
			10備消耗品費	57,025	
			11燃料費	213,380	
			28負担金	4,023,072	
		3改良事業費		545,933,902	
			16委託料	11,145,670	
			28負担金	25,281,232	
			34工事請負費	509,507,000	
		4営業設備費		7,539,980	
			1量水器	6,021,980	
			2車両運搬具購入費	968,000	
			3工具、器具及び備品購入費	550,000	
	2償還金			83,132,992	
		1企業債償還金		83,132,992	
			1企業債償還金	83,132,992	

3. 平成25年度 可児市水道事業固定資産明細書

(1)有形固定資産

資産の種類	年度当初 現在高 円	簡易水道事業特別 会計・飲料水供給 事業特別会計の統 合による引継額 円	当年度 増加額 円	当年度 減少額 円	年度末 現在高 円	減価償却累計額			年度末 償却未済高 円
						年度当初現在高 円	当年度増加額 円	当年度減少額 円	
土地	671,472,555	12,408,248	0	0	683,880,803	0	0	0	683,880,803
建物	586,692,649	26,503,401	0	0	613,196,050	196,346,952	11,518,951	0	405,330,147
構築物	24,424,075,108	277,332,940	415,456,119	30,843,114	25,086,021,053	8,792,442,053	524,670,871	20,233,652	15,789,141,781
機械及び装置	2,415,040,587	77,546,613	227,806,282	184,511,676	2,535,881,806	1,618,871,282	90,066,135	166,549,080	993,493,469
車両運搬具	16,287,966	0	968,000	890,000	16,365,966	13,563,443	423,673	845,500	3,224,350
工具、器具及び備品	41,872,040	283,875	550,000	720,000	41,985,915	34,280,723	1,284,206	684,000	7,104,986
小計	28,155,440,905	394,075,077	644,780,401	216,964,790	28,977,331,593	10,655,504,453	627,963,836	188,312,232	17,882,175,536
建設仮勘定	64,795,969	0	25,131,670	53,944,969	35,982,670	0	0	0	35,982,670
計	28,220,236,874	394,075,077	669,912,071	270,909,759	29,013,314,263	10,655,504,453	627,963,836	188,312,232	17,918,158,206

(2)無形固定資産 なし

(3)投資

資産の種類	年度当初 現在高 円	当年度 増加額 円	当年度 減少額 円	年度末 現在高 円	備考
地方債	599,810,000	200,000,000	199,930,000	599,880,000	
財投機関債	200,000,000	0	0	200,000,000	地方公共団体金融機構債
計	799,810,000	200,000,000	199,930,000	799,880,000	

4. 平成25年度 可児市水道事業企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額 円	当年度償還高 円	償還高累計 円	未償還残高 円	利率 %	償還終期	備 考
61年度上水道事業債	S62.5.30	520,000,000	27,094,534	430,914,946	89,085,054	4.60	H29.3.25	政府資金・財政融資
63年度上水道事業債	H1.3.27	280,000,000	13,521,210	201,761,911	78,238,089	4.85	H31.3.25	政府資金・財政融資
63年度上水道事業債	H1.3.30	120,000,000	6,631,889	98,042,835	21,957,165	4.95	H29.3.20	地方公共団体金融機構
4年度上水道事業債	H5.3.25	385,000,000	16,712,613	196,836,890	188,163,110	4.40	H35.3.25	政府資金・財政融資
4年度上水道事業債	H5.3.26	165,000,000	8,200,893	96,277,755	68,722,245	4.45	H33.3.20	地方公共団体金融機構
62年度上水道事業債	S63.5.16	40,000,000	2,207,018	30,046,490	9,953,510	4.80	H30.3.25	政府資金・財政融資 兼山地区
63年度上水道事業債	H1.3.27	40,000,000	2,109,486	27,793,833	12,206,167	4.85	H31.3.25	政府資金・財政融資 兼山地区
3年度簡易水道事業債	H4.5.8	90,000,000	3,884,799	50,019,730	39,980,270	5.50	H34.3.25	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額43,865,069円 旧簡水債
22年度簡易水道事業債	H23.4.25	32,700,000	881,284	881,284	31,818,716	2.00	H53.3.25	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額32,700,000円 旧簡水債
22年度辺地対策事業債	H23.4.25	15,600,000	1,889,266	1,889,266	13,710,734	0.90	H33.3.25	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額15,600,000円 旧簡水債
23年度簡易水道事業債	H24.5.28	26,200,000	0	0	26,200,000	1.60	H54.3.25	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額26,200,000円 旧簡水債
23年度辺地対策事業債	H24.5.28	9,300,000	0	0	9,300,000	0.60	H34.3.25	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額9,300,000円 旧簡水債
24年度簡易水道事業債	H25.3.25	59,300,000	0	0	59,300,000	1.50	H55.3.1	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額59,300,000円 旧簡水債
24年度辺地対策事業債	H25.3.25	5,100,000	0	0	5,100,000	0.40	H35.3.1	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額5,100,000円 旧簡水債
計		1,788,200,000	83,132,992	1,134,464,940	653,735,060			

※備考欄の旧簡水債は、簡易水道事業特別会計を水道事業会計へ統合したことに伴い引き継いだ企業債。

資料：簡易水道事業特別会計及び飲料水供給事業特別会計からの
引き継ぎ財産（平成25年4月1日）

【簡易水道事業特別会計】

(単位：円)

資産の部		負債の部	
固定資産	372,405,322	流動負債	52,371,631
有形固定資産	372,405,322	未払金	52,371,631
土地	9,678,741		
建物	26,249,933		
構築物	261,722,614		
機械及び装置	74,754,034		
流動資産	90,635,213		
現金預金	40,623,550		
未収金	50,011,663		
		資本の部	
		資本金	269,490,904
		自己資本金	77,425,835
		引継資本金	77,425,835
		借入資本金	192,065,069
		企業債	192,065,069
		剰余金	141,178,000
		資本剰余金	141,178,000
		国庫補助金	86,378,000
		工事負担金等	54,800,000
資産合計	463,040,535	負債資本合計	463,040,535

【飲料水供給事業特別会計】

(単位：円)

資産の部		負債の部	
固定資産	21,669,755	流動負債	1,023,962
有形固定資産	21,669,755	未払金	1,023,962
土地	2,729,507		
建物	253,468		
構築物	15,610,326		
機械及び装置	2,792,579		
工具、器具及び備品	283,875		
流動資産	1,400,876		
現金預金	1,313,326		
未収金	87,550		
		資本の部	
		資本金	22,046,669
		自己資本金	22,046,669
		引継資本金	22,046,669
資産合計	23,070,631	負債資本合計	23,070,631

平成25年度 可児市水道事業会計決算の分析

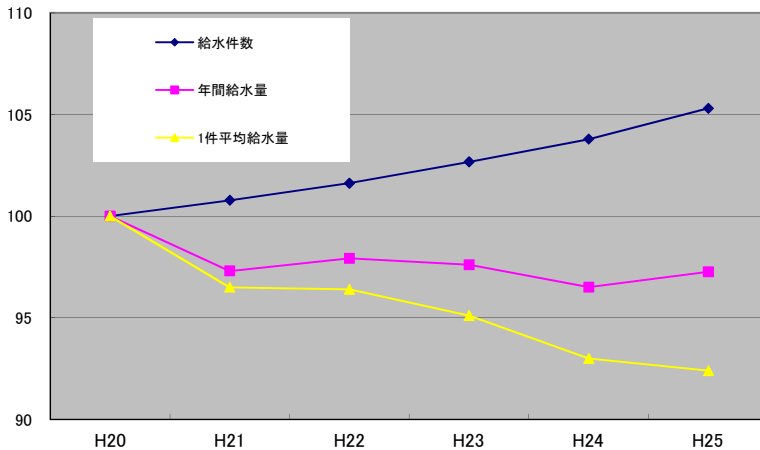
可児市水道事業の平成20年度以降の業務量は、表1のとおりです。

(表1)業務量の概況

事 項 (単位)	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	対前年度 増 減	対前年度 増減率(%)	参考:対平成20年度	
									増減	増減率(%)
給 水 人 口 人	101,783	100,718	100,632	100,532	100,215	100,173	△ 42	△ 0.04	△ 1,610	△ 1.6
給 水 件 数 件	31,555	31,801	32,067	32,399	32,751	33,230	479	1.5	1,675	5.3
年 間 給 水 量 m ³	11,479,316	11,169,399	11,240,429	11,205,346	11,078,172	11,164,465	86,293	0.8	△ 314,851	△ 2.7
年 間 有 収 水 量 m ³	10,765,225	10,425,609	10,435,052	10,365,156	10,326,416	10,336,064	9,648	0.1	△ 429,161	△ 4.0
1 件 平 均 給 水 量 m ³ /件	363.8	351.2	350.5	345.9	338.3	336.0	△ 2.3	△ 0.7	△ 28	△ 7.6
1 日 最 大 給 水 量 m ³	44,136	37,610	41,729	39,534	39,115	37,401	△ 1,714	△ 4.4	△ 6,735	△ 15.3
1 日 平 均 給 水 量 m ³	31,450	30,601	30,796	30,616	30,351	30,588	237	0.8	△ 862	△ 2.7
1 日 平 均 有 収 水 量 m ³	29,494	28,563	28,589	28,320	28,292	28,318	26	0.1	△ 1,176	△ 4.0
有 収 率 %	93.78	93.34	92.83	92.50	93.21	92.58	△ 0.63	-	△ 1.20	-

表1のうち、給水件数、年間給水量及び1件平均給水量を、20年度数値を100としてグラフにすると次のとおりです。

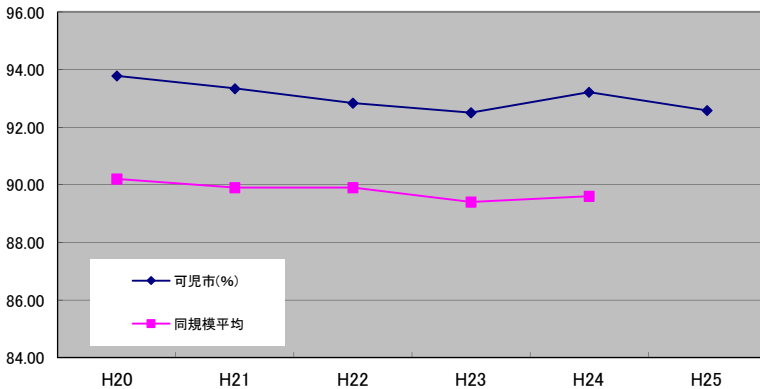
給水件数・年間給水量等の推移



給水人口は平成20年度以降、減少に転じましたが給水件数は毎年1%程度の増加を継続しています。

年間給水量は、ここ数年減少傾向でしたが、平成25年度は増加しています。

有収率の推移



有収率の推移について、同規模団体平均と比較したものが左のグラフです。

可児市の有収率は、平成24年度に回復したものの、平成25年度は再び平成23年度程度まで下がりました。

同規模団体平均を上回っているものの、少しでも有収率をあげるため、漏水調査及び漏水修理の早期実施、老朽配水管の更新などに努めていきます。

同規模団体: 給水人口10~15万人

平成20年度以降の収益的収支(損益計算書)、資本的収支の推移及び概況は、表2、3のとおりです。

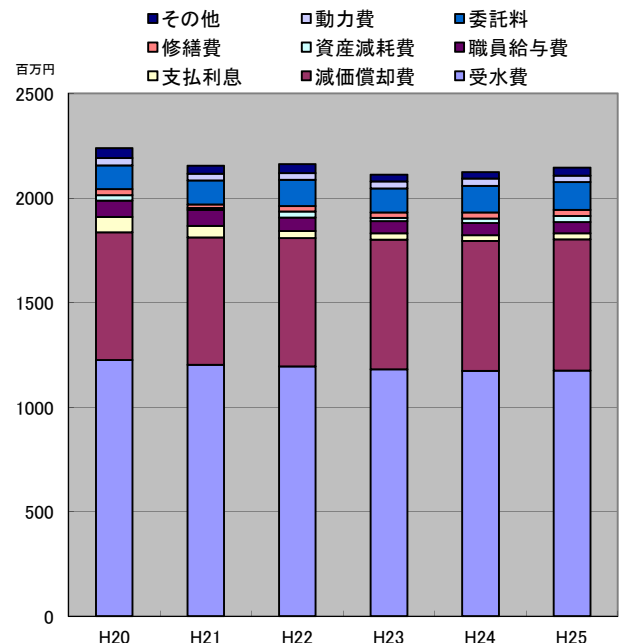
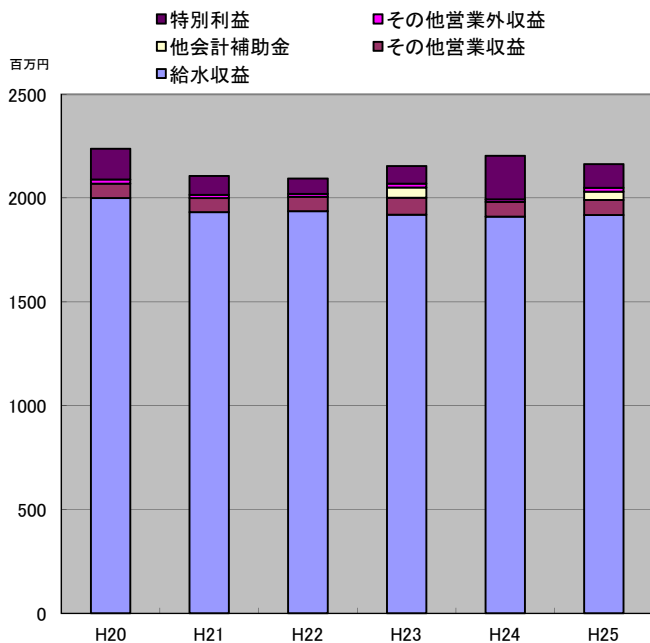
(表2)収益的収支の概況

(単位:千円、税抜)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	対前年度 増 減	対前年度 増減率(%)	参考:対平成20年度	
									増減	増減率(%)
事業収益	2,237,602	2,106,489	2,093,376	2,153,273	2,203,182	2,163,011	△ 40,171	△ 1.8	△ 74,591	△ 3.3
給水収益	2,000,380	1,931,764	1,937,367	1,920,282	1,911,117	1,918,654	7,537	0.4	△ 81,726	△ 4.1
その他の営業収益	69,354	67,437	68,703	80,583	69,676	71,579	1,903	2.7	2,225	3.2
他会計補助金	0	0	0	50,000	0	40,000	40,000	皆増	40,000	皆増
その他の営業外収益	19,129	15,472	13,994	18,051	13,572	19,653	6,081	44.8	524	2.7
特別利益	148,739	91,816	73,312	84,357	208,817	113,125	△ 95,692	△ 45.8	△ 35,614	△ 23.9
事業費	2,226,681	2,154,755	2,162,763	2,111,163	2,124,685	2,146,089	21,404	1.0	△ 80,592	△ 3.6
受水費	1,225,092	1,202,829	1,194,640	1,180,363	1,173,232	1,174,837	1,605	0.1	△ 50,255	△ 4.1
減価償却費	611,237	608,649	613,925	621,103	621,706	627,964	6,258	1.0	16,727	2.7
支払利息	73,407	54,897	33,857	30,737	27,471	28,525	1,054	3.8	△ 44,882	△ 61.1
職員給与費	78,429	76,299	64,554	57,310	58,134	53,869	△ 4,265	△ 7.3	△ 24,560	△ 31.3
修繕費	29,698	16,084	25,724	26,517	28,258	27,740	△ 518	△ 1.8	△ 1,958	△ 6.6
委託料	112,692	115,406	126,267	114,618	127,379	133,287	5,908	4.6	20,595	18.3
資産減耗費	25,543	10,148	29,068	15,351	22,039	29,685	7,646	34.7	4,142	16.2
動力費	35,113	32,116	31,996	33,802	34,478	31,079	△ 3,399	△ 9.9	△ 4,034	△ 11.5
その他	35,470	38,327	42,732	31,362	31,988	39,103	7,115	22.2	3,633	10.2
当年度純利益 又は純損失	10,921	△ 48,266	△ 69,387	42,110	78,497	16,922	△ 61,575	△ 78.4	6,001	54.9

事業収益の推移

事業費の推移



収益は、一般会計から高料金対策補助金40,000千円を受け入れましたが、平成24年度は修繕引当金100,000千円の戻し入れをしたため、全体では前年度より減少しています。なお給水収益は2年連続減少していましたが、増加に転じました。

費用は、施設更新による既存施設の除却の増加に伴い資産減耗費が増加したことなどにより、全体として増加しました。

費用全体における受水費・減価償却費の占める割合が高く、極めて自由度の低い事業運営が続いています。

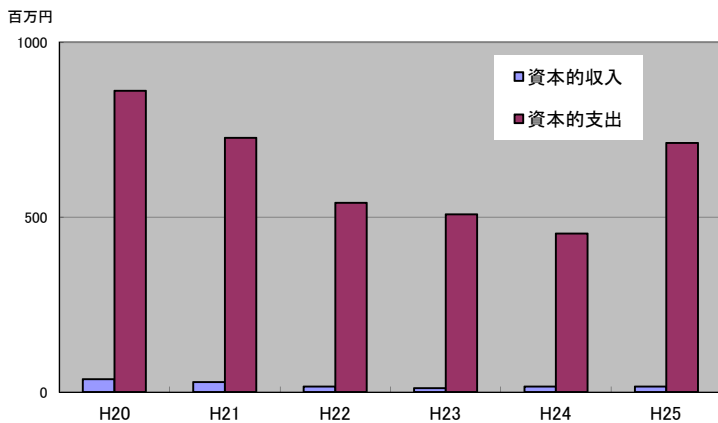
平成25年度は16,922千円の純利益となり、前年度繰越利益剰余金70,066千円と合わせ、当年度未処分利益剰余金として86,988千円を計上しました。

(表3)資本的収支の概況

(単位:千円、税込)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	対前年度 増 減	対前年度 増減率(%)	参考:対平成20年度	
									増減	増減率(%)
資本的収入	36,715	28,876	16,231	11,079	16,227	16,145	△ 82	△ 0.5	△ 20,570	△ 56.0
負担金	28,593	28,876	14,571	5,863	11,130	16,145	5,015	45.1	△ 12,448	△ 43.5
国庫補助金	0	0	1,660	5,216	5,097	0	△ 5,097	-	0	-
固定資産売却代金	8,122	0	0	0	0	0	0	-	△ 8,122	△ 100.0
資本的支出	861,731	726,851	541,234	508,515	452,848	712,281	259,433	57.3	△ 149,450	△ 17.3
建設改良費	378,084	312,473	474,563	438,724	379,790	629,148	249,358	65.7	251,064	66.4
償還金	483,647	414,378	66,671	69,791	73,058	83,133	10,075	13.8	△ 400,514	△ 82.8
過不足額	△ 825,016	△ 697,975	△ 525,003	△ 497,436	△ 436,621	△ 696,136	-	-	-	-

資本的収支の推移



資本的支出は、減少を続けていましたが、平成25年度は前年度からの繰越事業が多かったため増額となりました。さらに簡易水道事業の上水道事業への統合により、簡易水道事業債を引き継いだことにより企業債の償還金が増加しています。

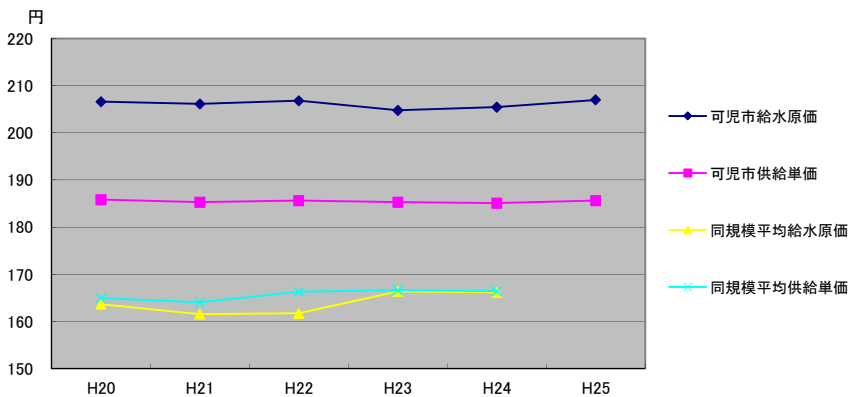
次に給水原価、供給単価の推移と同規模団体の平均数値を比較したものが表4です。

(表4)給水原価・供給単価

(単位:円/m³、税抜)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
可児市給水原価	206.59	206.13	206.81	204.79	205.49	206.99
可児市供給単価	185.82	185.29	185.66	185.26	185.07	185.63
同規模平均給水原価	163.67	161.53	161.73	166.38	166.17	
同規模平均供給単価	164.97	164.04	166.29	166.65	166.43	

給水原価・供給単価の推移と同規模団体平均との比較



$$\text{給水原価} = \frac{\text{算出式} \quad (\text{総費用} - \text{特別損失})}{\text{年間有収水量}}$$

$$\text{供給単価} = \frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$$

給水原価が供給単価を大きく上回る状況は依然として続いています。

給水原価は、同規模団体平均の給水原価を大きく上回っていますが、これは可児市が水利権を持っていないため、県水を購入する受水費が大きく影響しているためです。

なお、受水費が給水原価の約54.9%、減価償却費が給水原価の約29.4%を占めていることから、大幅な経常的経費(コスト)の削減も見込めない状況であります。

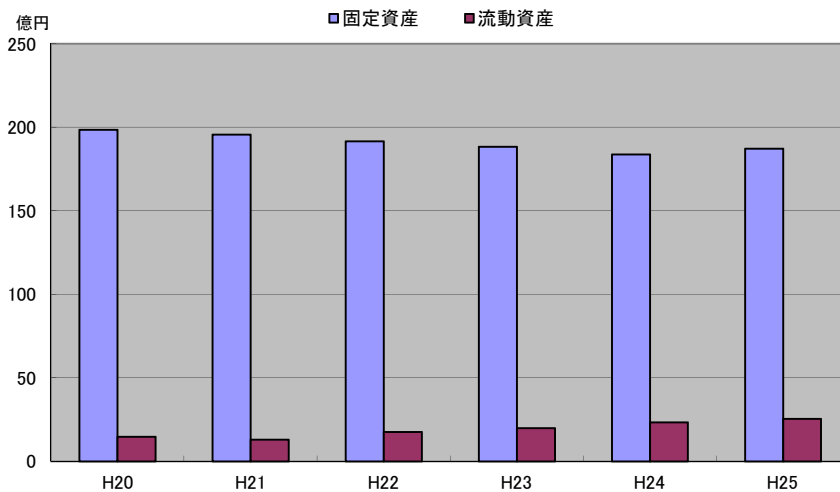
次に、平成20年度以降の資産、負債、資本の主なものの推移は、表5のとおりです。

(表5)資産・負債・資本の推移

(単位:千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	対前年度 増 減	対前年度 増減率(%)	参考:対平成20年度	
									増減	増減率(%)
資産合計	21,298,902	20,835,148	20,902,065	20,805,556	20,700,243	21,265,230	564,987	2.7	△ 33,672	△ 0.2
固定資産	19,832,350	19,547,574	19,153,414	18,831,077	18,364,542	18,718,038	353,496	1.9	△ 1,114,312	△ 5.6
流動資産	1,466,552	1,287,574	1,748,651	1,974,479	2,335,701	2,547,192	211,491	9.1	1,080,640	73.7
負債合計	539,220	375,748	569,451	498,815	358,261	526,485	168,224	47.0	△ 12,735	△ 2.4
固定負債(修繕引当金)	100,000	100,000	100,000	100,000	0	0	0	-	△ 100,000	△ 100.0
流動負債	439,220	275,748	469,451	398,815	358,261	526,485	168,224	47.0	87,265	19.9
資本合計	20,759,682	20,459,400	20,332,614	20,306,742	20,341,983	20,738,745	396,762	2.0	△ 20,937	△ 0.1
自己資本金	2,019,233	2,030,154	2,030,154	2,030,154	2,030,154	2,129,626	99,472	4.9	110,393	5.5
借入資本金	1,168,702	754,324	687,652	617,861	544,803	653,735	108,932	20.0	△ 514,967	△ 44.1
資本剰余金	17,377,845	17,540,208	17,549,480	17,551,289	17,581,090	17,752,526	171,436	1.0	374,681	2.2
利益剰余金	193,902	134,714	65,328	107,438	185,936	202,858	16,922	9.1	8,956	4.6

固定資産・流動資産の推移



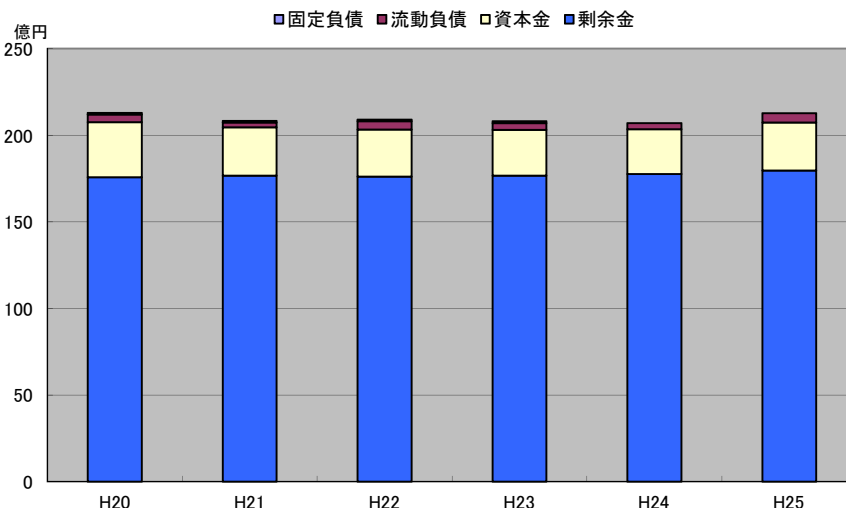
固定資産の所有には、減価償却費、維持管理費などの経費を生じるため、新たな固定資産の取得は一時的に資産が増す一方、その後の収益・費用に与える影響も大きくなります。

ここ数年の傾向として、新たに取得する固定資産(有形)よりも、固定資産の減価償却費の方が多いため、固定資産(資産価値)が減少しています。

なお、平成25年度は簡易水道事業及び飲料水供給事業を上水道事業に統合し、固定資産394,075千円、流動資産92,036千円を引き継ぎました。

表5のうち、資産の取得財源にもあたる負債・資本の内訳をグラフにすると次のとおりです。

負債・資本の推移



負債の部の固定負債は、平成24年度に修繕引当金の戻し入れをしたことで0円となっています。

資本の部の借入資本金は、新たな起債をしていないため、定期償還により減少しています。平成19年度から平成21年度にかけては、高利率の企業債について繰上償還しています。

なお、平成25年度は簡易水道事業及び飲料水供給事業を上水道事業に統合し、引継資本金99,473千円、借入資本金192,065千円、資本剰余金171,178千円を引き継ぎました。

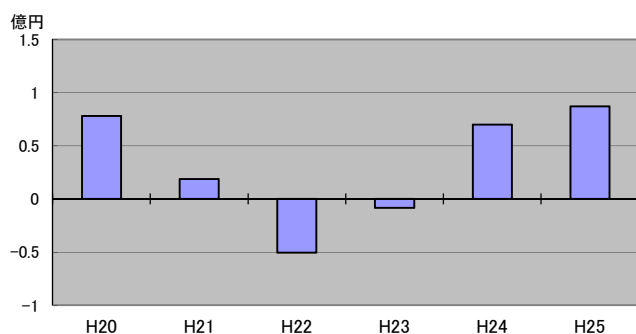
次に、平成20年度以降の未処分利益剰余金、内部留保資金、企業債残高についてまとめたものが表6です。

(表6)未処分利益剰余金、内部留保資金、企業債残高の推移

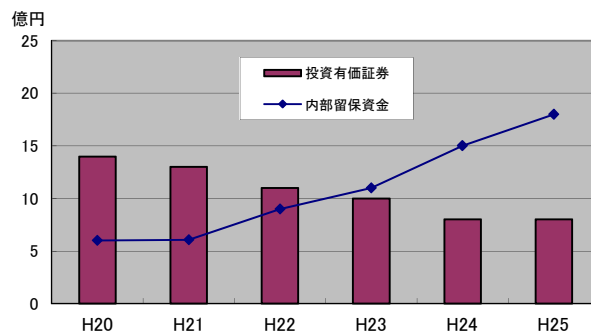
(単位:千円)

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	対前年度 増 減	対前年度 増減率(%)	参考:対平成20年度	
									増減	増減率(%)
未処分利益剰余金(欠損金)	78,033	18,845	△ 50,541	△ 8,431	70,066	86,988	16,922	24.2	8,955	11.5
使用可能内部留保資金	607,499	602,691	959,425	1,124,765	1,493,753	1,769,166	275,413	18.4	1,161,667	191.2
企 業 債 残 高	1,168,702	754,324	687,652	617,861	544,803	653,735	108,932	20.0	△ 514,967	△ 44.1

未処分利益剰余金(未処理欠損金)の推移



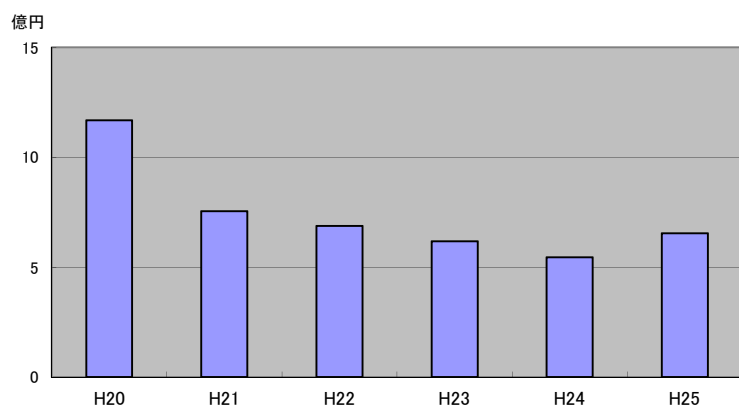
使用可能内部留保資金の推移



平成25年度は、前年度繰越利益剰余金70,066千円に当年度純利益16,922千円を合わせ、86,988千円を当年度未処分利益剰余金として計上しました。

内部留保資金については、平成26年度から取り組む水道施設の耐震補強事業や老朽施設の更新事業の財源として活用していくものです。平成25年度に策定した中長期収支計画では推計期間の最終年度である平成45年度には300,000千円程度まで減少する推計となっているため、その推移には注視が必要です。

企業債残高の推移



企業債残高は、第7次及び第8次拡張事業に充当したものが大半を占めています。

平成19年度から平成21年度に高利率の企業債について繰上償還したため、企業債残高が大幅に減少しました。

今後は新たな起債は計画されていないため、元金の定期償還に応じて減少していきます。

なお、平成25年度は簡易水道事業を上水道事業に統合し、借入資本金192,065千円(企業債残高)を引き継ぎました。

平成25年度の可見市水道事業決算の概況

平成25年度決算では、簡易水道事業及び飲料水供給事業を上水道事業に統合し、資産486,111千円、負債53,396千円及び資本432,715千円を引き継ぎました。

給水収益が2年ぶりに増加に転じたものの、一般会計から高料金対策補助金40,000千円を受け入れてもなお89,675千円の経常損失が発生しており、この損失を加入分担金などの特別利益で補って経営している状況であります。

簡易水道事業及び飲料水供給事業の統合により給水人口が約210人増加したにもかかわらず、決算では対前年度比42人の減となり、給水人口の減少は止まらない状況であり、給水人口の減少に併せて給水収益の減少も予想されます。今年度は給水収益が2年ぶりに増加に転じていますが、口径別の給水収益から、一般家庭用は減少したものの、事業用が増加したことが要因であると分析されます。

厳しい経営状況が続きますが、水道施設の耐震化や老朽施設の更新を計画的に進め、安全、安心、安定した水を市民の皆さまにお届けできるよう取り組むとともに、将来世代に過度な負担を先送りすることなく、中長期的視点から水道事業経営を行っていかねばいけません。

なお、厳しい経営状況が続いていたため、水道料金の値上げ改定を検討しなければいけない時期にきていましたが、県営水道料金の約10%程度の値下げが決定され(平成25年12月 岐阜県議会)、平成26年度から費用削減が見込まれることになりました。

これを受けて上下水道事業経営審議会に可見市の適正な水道料金について諮問し、「県営水道料金の値下げにより発生する財源は、慢性的な赤字経営を改善する財源とし、今後の水道施設の耐震化や老朽管路などの更新費用の財源を考慮すれば、経営基盤のさらなる強化の財源とし、現行の水道料金(税抜き)を維持することが適当」との答申をいただき、市としても答申結果と同様の結論をだし、平成26年度予算編成を行いました。

資料: 可児市水道事業会計 比較損益計算書明細

収益

(単位: 円、税抜)

款	項	目	節	平成25年度決算	平成24年度決算	増 減	対前年度比率	
水道事業	収益			2,163,011,108	2,203,182,348	△ 40,171,240	△ 1.82	
	営業	収益		1,990,232,439	1,980,792,878	9,439,561	0.48	
		給水	収益	1,918,653,694	1,911,116,521	7,537,173	0.39	
			水道料金	1,918,653,694	1,911,116,521	7,537,173	0.39	
		その他の	営業収益	71,578,745	69,676,357	1,902,388	2.73	
			手数料	1,379,400	1,212,100	167,300	13.80	
			他会計負担金	16,016,002	19,275,292	△ 3,259,290	△ 16.91	
			補償負担金	650,564	1,067,792	△ 417,228	△ 39.07	
			受託収益	53,257,376	48,023,738	5,233,638	10.90	
			雑収益	275,403	97,435	177,968	182.65	
	営業外	収益		59,653,299	13,572,733	46,080,566	339.51	
		受取利息	及び配当金	5,988,760	9,660,228	△ 3,671,468	△ 38.01	
			預金利息	1,127,694	617,228	510,466	82.70	
			有価証券利息	4,861,066	9,043,000	△ 4,181,934	△ 46.24	
		他会計	補助金	40,000,000	0	40,000,000	皆増	
			他会計補助金	40,000,000	0	40,000,000	皆増	
		雑	収益	9,190,069	3,912,505	5,277,564	134.89	
			有価証券	売却収益	3,957,900	476,000	3,481,900	731.49
			不用品	売却収益	473,570	1,314,389	△ 840,819	△ 63.97
			その他	雑収益	4,758,599	2,122,116	2,636,483	124.24
		他会計	負担金	4,474,470	0	4,474,470	皆増	
			他会計負担金	4,474,470	0	4,474,470	皆増	
	特別	利益		113,125,370	208,816,737	△ 95,691,367	△ 45.83	
		過年度	損益修正益	435,370	15,737	419,633	2,666.54	
			過年度損益修正益	435,370	15,737	419,633	2,666.54	
		その他	特別利益	112,690,000	208,801,000	△ 96,111,000	△ 46.03	
			その他特別利益	112,690,000	208,801,000	△ 96,111,000	△ 46.03	

費用

(単位: 円、税抜)

款	項	目	節	平成25年度決算	平成24年度決算	増 減	対前年度比率
水道事業	費用			2,146,089,256	2,124,684,625	21,404,631	1.01
	営業	費用		2,110,548,221	2,094,025,362	16,522,859	0.79
		浄水	費	1,174,836,559	1,173,232,260	1,604,299	0.14
			受水費	1,174,836,559	1,173,232,260	1,604,299	0.14
		配水	費	122,707,519	120,220,289	2,487,230	2.07
			給料	7,856,700	7,875,708	△ 19,008	△ 0.24
			手当	3,472,357	3,934,765	△ 462,408	△ 11.75
			法定福利費	2,160,335	2,153,491	6,844	0.32
			光熱水費	1,942,207	1,547,463	394,744	25.51
			通信運搬費	2,810,911	2,306,881	504,030	21.85
			委託料	58,164,124	51,598,696	6,565,428	12.72
			手数料	2,157,700	1,854,700	303,000	16.34
			賃借料	249,394	262,277	△ 12,883	△ 4.91
			修繕費	11,176,810	13,465,699	△ 2,288,889	△ 17.00
			動力費	31,079,423	34,478,209	△ 3,398,786	△ 9.86
			薬品費	879,570	37,600	841,970	2,239.28
			材料費	519,619	704,800	△ 185,181	△ 26.27
			負担金	238,369	0	238,369	皆増

費用

(単位:円、税抜)

款	項	目	節	平成25年度決算	平成24年度決算	増 減	対前年度比率	
水道 事業費	営業 費用	給水費		36,917,056	35,732,582	1,184,474	3.31	
		給料		4,077,900	3,987,600	90,300	2.26	
		手当		2,137,250	2,224,508	△ 87,258	△ 3.92	
		法定福利費		1,125,691	1,074,621	51,070	4.75	
		光熱水費		1,357,518	1,279,481	78,037	6.10	
		通信運搬費		334,694	400,766	△ 66,072	△ 16.49	
		委託料		11,246,000	12,138,000	△ 892,000	△ 7.35	
		修繕費		16,152,003	14,141,606	2,010,397	14.22	
		負担金		486,000	486,000	0	0.00	
		業務費			75,291,792	78,078,615	△ 2,786,823	△ 3.57
		給料		2,620,200	4,610,106	△ 1,989,906	△ 43.16	
		手当		1,382,435	2,442,933	△ 1,060,498	△ 43.41	
		法定福利費		697,810	1,292,161	△ 594,351	△ 46.00	
		備消耗品費		1,614,677	643,000	971,677	151.12	
		印刷製本費		1,037,550	1,576,750	△ 539,200	△ 34.20	
		通信運搬費		2,109,183	2,192,554	△ 83,371	△ 3.80	
		委託料		60,275,004	60,330,568	△ 55,564	△ 0.09	
		手数料		5,215,805	4,651,415	564,390	12.13	
		負担金		339,128	339,128	0	0.00	
		総係費			43,146,455	43,017,049	129,406	0.30
		給料		14,937,492	15,591,348	△ 653,856	△ 4.19	
	手当		9,673,974	9,054,725	619,249	6.84		
	報酬		220,000	0	220,000	皆増		
	法定福利費		4,227,950	4,371,544	△ 143,594	△ 3.28		
	旅費		39,318	75,544	△ 36,226	△ 47.95		
	被服費		58,955	43,220	15,735	36.41		
	備消耗品費		646,366	409,074	237,292	58.01		
	燃料費		310,219	196,751	113,468	57.67		
	通信運搬費		28,836	33,330	△ 4,494	△ 13.48		
	委託料		3,601,840	3,311,840	290,000	8.76		
	手数料		119,989	98,884	21,105	21.34		
	賃借料		1,494,720	1,494,720	0	0.00		
	修繕費		411,118	651,165	△ 240,047	△ 36.86		
	研修費		50,906	73,568	△ 22,662	△ 30.80		
	食糧費		11,458	0	11,458	皆増		
	負担金		5,077,994	5,420,081	△ 342,087	△ 6.31		
	会費負担金		357,420	357,590	△ 170	△ 0.05		
	保険料		1,781,100	1,752,265	28,835	1.65		
	租税公課		96,800	81,400	15,400	18.92		
	減価償却費			627,963,836	621,705,630	6,258,206	1.01	
		有形固定資産減価償却費		627,963,836	621,705,630	6,258,206	1.01	
	資産減耗費			29,685,004	22,038,937	7,646,067	34.69	
		固定資産除却費		28,652,558	21,685,870	6,966,688	32.13	
	たな卸資産減耗費		1,032,446	353,067	679,379	192.42		
営業外費用			29,012,675	27,902,681	1,109,994	3.98		
	支払利息		28,525,239	27,470,393	1,054,846	3.84		
	企業債利息		28,525,239	27,470,393	1,054,846	3.84		
	雑支出		487,436	432,288	55,148	12.76		
	その他雑支出		487,436	432,288	55,148	12.76		
特別損失			6,528,360	2,756,582	3,771,778	136.83		
	過年度損益修正損		6,528,360	2,756,582	3,771,778	136.83		
	過年度損益修正損		6,528,360	2,756,582	3,771,778	136.83		
当年度損益				16,921,852	78,497,723	△ 61,575,871	△ 78.44	

経営分析表

項目	算式	可見市			24年度 全国平均	備考
		25年度	24年度	23年度		
1. 固定資産構成比率	固定資産／総資産	88.0	88.7	90.5	90.4	総資産のうち固定資産の占める割合の適正化を示す。水道事業は施設型事業であるため、この比率は高くなっている。可見市では、減価償却が進み固定資産が減少傾向にあるため、比率も減少しています。
2. 固定負債構成比率	固定負債＋借入資本金 ／ 負債資本合計	3.1	2.6	3.5	29.1	資産の調達源泉である負債・資本合計のうち、他人資本(借入資本金＋固定負債)の占める割合を示す比率である。自己資本構成比率とは逆の概念である。可見市では、平成12年度以降起債はなく、定期償還や繰り上げ償還により企業債残高が減少しているため、同規模団体や全国平均と比べ、比率は大きく下がっている。
3. 自己資本構成比率	自己資本金＋剰余金 ／ 負債資本合計	94.4	95.6	94.6	69.0	可見市は借入資本金が少なく資本剰余金(主に工事負担金)が多いため、固定負債構成比率が小さく、逆に自己資本構成比率が大きくなっている。
4. 固定資産対長期資本比率	固定資産 ／ 資本金＋剰余金＋固定負債	90.3	90.3	92.3	92.1	固定資産のうち自己資本と長期借入金(借入資本金＋固定負債)によって調達されている割合を示す比率である。100%以下であり、かつ低いことが望ましい。
5. 固定比率	固定資産 ／ 自己資本金＋剰余金	93.2	92.8	95.6	130.9	固定資産のうち自己資本(自己資本金＋剰余金)で調達されている割合を示す比率である。低い方が望ましい。
6. 流動比率	流動資産／流動負債	483.8	652.0	495.1	509.7	流動負債に対してこれに見合う流動資産をどれだけ有しているか、つまり短期債務に対する支払能力を示す比率である。200%以上が望ましい。未収金や未払金の状況により比率が変動する。
7. 当座比率	現金預金＋未収金 ／ 流動負債	438.7	574.6	385.0	437.2	流動比率の補助比率であり、流動資産のうち現金預金、換金性の高い未収金を有しているかを示す比率である。高い方が望ましい。
8. 現金比率	現金預金／流動負債	406.7	529.0	341.0	380.3	流動負債に対する現金預金の割合を示す比率である。高い方が望ましい。
9. 総収支比率	総収益／総費用	100.8	103.7	102.0	108.5	総収益と総費用を対比させたもので、100%以上の場合は黒字決算である。
10. 経常収支比率	経常収益／経常費用	95.8	94.0	98.1	108.9	総収益、総費用から特別利益、特別損失をそれぞれ除いたものを対比したものであり、経営成績を示している。100%以上でかつ高いほど良い。
11. 営業収支比率	営業収益－受託工事収益 ／ 営業費用－受託工事費用	94.3	94.6	96.3	113.6	業務活動の能率を示すもので、営業活動の成否が判断される。100%以上でかつ高いほどよい。営業損失が発生している状況であるため、100%を下回っている。

項目	算式	可児市			24年度 同規模平均	24年度 全国平均	備考
		25年度	24年度	23年度			
12.利子負担率	支払利息／借入資本金	4.4	5.0	5.0	2.5	2.5	企業債残高に対する支払利息の割合を示す比率である。可児市では企業債残高が少ないため、全国平均等と比べ数値が高くなっている。
13.企業債償還元金対減価償却額比率	企業債償還元金 ／ 減価償却額	13.2	11.8	11.2	64.6	78.2	企業債償還元金とその主要償還財源である減価償却額を比較した比率である。可児市は企業債残高が少ないため、企業債元金償還額も少ないため、全国平均等と比べ数値が低くなっている。
14.企業債償還元金対料金収入比率	企業債償還元金 ／ 料金収入	4.3	3.8	3.6	19.4	25.0	企業債償還元金と営業活動によってもたらされた主収益である料金収入を比較した比率である。可児市は企業債残高が少なく、企業債償還元金も少ないため、全国平均等と比べ数値が低くなっている。
15.企業債利息対料金収入比率	企業債利息 ／ 料金収入	1.5	1.4	1.6	6.4	7.9	企業債利息と営業活動によってもたらされた主収益である料金収入を比較した比率である。可児市は企業債残高が少なく、企業債利息も少ないため、全国平均等と比べ数値が低くなっている。
16.職員給与対料金収入比率	職員給与 ／ 料金収入	2.8	3.0	3.0	11.4	13.1	職員給与と営業活動によってもたらされた主収益である料金収入を比較した比率である。可児市は民間事業者への委託を進め職員を削減してきたため比率は極めて低い。
その他							

(備考)

・24年度同規模平均は、給水人口10万人以上15万人未満の事業全体の平均値。

・24年度全国平均は、水道事業全体の平均値。

総収益 = 営業収益 + 営業外収益 + 特別利益
 総費用 = 営業費用 + 営業外費用 + 特別損失
 総資産 = 総資本 + 負債
 負債 = 固定負債 + 流動負債